

第6章の補遺4 もう一つの微分積分の基本定理

実数 a が属す区間 I において関数 f が連続であるとする. $f(x)$ の不定積分 $F(x) = \int f(x) dx$ がある. 区間 I の各点 x に対して, f は a から x まで定積分可能である. 6.4節の微分積分の基本定理より,

$$\int_a^x f(t) dt = [F(t)]_a^x = F(x) - F(a).$$

これを微分する. $\frac{d}{dx} F(x) = \frac{d}{dx} \int_a^x f(x) dx = f(x)$ なので,

$$\frac{d}{dx} \int_a^x f(t) dt = \frac{d}{dx} \{F(x) - F(a)\} = \frac{d}{dx} F(x) - \frac{d}{dx} F(a) = f(x).$$

つまり $\frac{d}{dx} \int_a^x f(t) dt = f(x)$.

定理 実数 a が属す区間 I において, 関数 f が連続であるならば

$$\frac{d}{dx} \int_a^x f(t) dt = f(x).$$

この定理はここでは6.4節の微分積分の基本定理を用いて証明した. しかし, 先にこの定理を証明して, この定理を用いて6.4節の微分積分の基本定理を証明するやり方もある. そのためこの定理も微分積分の基本定理といわれることがある.

例 実数全体を定義域とする関数 F を $F(x) = \int_0^x \sqrt{t^2+3} dt$ と定める. F の導関数 F' を求める.

$$F'(x) = \frac{d}{dx} F(x) = \frac{d}{dx} \int_0^x \sqrt{t^2+3} dt = \sqrt{x^2+3}.$$

問題 6.補遺4.1 正の実数の全体を定義域とする関数 F を $F(x) = \int_1^x (\ln t)^3 dt$ と定める. F の導関数 F' を求めよ.

例題 区間 $[-\frac{\pi}{2}, \frac{\pi}{2}]$ を定義域とする関数 F を $F(x) = \int_0^{\sin x} \sin^{-1} t dt$ と定める. F の導関数 F' を求める.

変数 x について $-\frac{\pi}{2} \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ とする. 変数 y を $y = \sin x$ とおく.

$$F'(x) = \frac{d}{dx} \int_0^{\sin x} \sin^{-1} t dt = \frac{d}{dx} \int_0^y \sin^{-1} t dt.$$

合成関数の微分法により,

$$\frac{d}{dx} \int_0^y \sin^{-1} t dt = \frac{d}{dy} \int_0^y \sin^{-1} t dt \cdot \frac{dy}{dx} = \sin^{-1} y \cdot \frac{d}{dx} \sin x = \sin^{-1}(\sin x) \cdot \cos x.$$

$-\frac{\pi}{2} \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ なので $\sin^{-1}(\sin x) = x$. 故に $F'(x) = x \cos x$.

問題 6.補遺4.2 区間 $(-\frac{\pi}{2}, \frac{\pi}{2})$ を定義域とする関数 F を $F(x) = \int_0^{\tan x} \tan^{-1} t dt$ と定める. F の導関数 F' を求めよ.

例題 変数 x の関数 $\int_0^x (\sin t^2 + \sin x^2) dt$ を微分する.

$$\frac{d}{dx} \sin x^2 = \cos x^2 \cdot \frac{d}{dx} x^2 = \cos x^2 \cdot 2x = 2x \cos x^2.$$

$$\begin{aligned} \frac{d}{dx} \int_0^x (\sin t^2 + \sin x^2) dt &= \frac{d}{dx} (\int_0^x \sin t^2 dt + \int_0^x \sin x^2 dt) \\ &= \frac{d}{dx} \int_0^x \sin t^2 dt + \frac{d}{dx} \{(\sin x^2) \int_0^x 1 dt\} \\ &= \sin x^2 + \frac{d}{dx} (x \sin x^2) \\ &= \sin x^2 + \frac{d}{dx} x \cdot \sin x^2 + x \cdot \frac{d}{dx} \sin x^2 \\ &= \sin x^2 + \sin x^2 + x \cdot 2x \cos x^2 \\ &= 2 \sin x^2 + 2x^2 \cos x^2. \end{aligned}$$

問題 6.補遺4.3 正の実数を表す変数 x の関数 $\int_1^x \ln\{x(t^2+1)\} dt$ を微分せよ.